

大和郡山 防災ニュース 元. 10月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

『安全安心の城下町づくり市民大会』(10月18日)にご参加ありがとうございました

市自主防災組織活動事業補助金 をご活用ください!

市には、地域の自主防災組織活動を促進するため、年度に1回、必要な経費に補助金を交付する制度があります。

補助金の対象となるのは下記のような事業です。



【防災訓練の開催】

ゼッケン、腕章、旗、文房具、印刷費など

【防災知識の普及】

○防災研修会開催や参加

講師代、会場費、参加費など(交通費は除きます)

○防災リーダーの育成

防災リーダー研修費(交通費は除きます)

【資機材等の購入】

○避難活動のために

メガホン、旗、蛍光色のウインドブレーカー、ライト等

○火災に対する初期消火のために

消火用バケツ、消火器等

○水防(浸水防止)や救出活動のために

シャベル、ロープ、土のう、はしご、ノコギリ、ジャッキ等

○救護活動に

担架、救急セット、毛布、ブルーシート等

○災害・避難生活対策に

リヤカー、テント、発電機、鍋、カセットコンロ、備蓄食料

飲料水等、備蓄倉庫(テレビ、冷蔵庫などは対象外です。)



補助金の額は、事業費の2分の1(1,000円未満切捨)ですが、自主防災組織の規模によって限度額(100世帯未満:30,000円、100世帯以上300世帯未満:40,000円、300世帯以上:50,000円)があります。

※必ず市へ補助申請を行ってから購入等を行ってください。

市民安全メールにぜひ登録を！

市では、防災情報（気象警報発令、地震発生情報、避難勧告などの発令）や不審者情報を登録制で携帯電話やパソコンにメール配信しており、現在約1万人の住民が登録されています。登録方法は、右のQRコードまたは、yk@yk.yamatokoriyamacity.jp に空メールを送信してください。その後、市よりメールが送られてきますので、案内に従って、手続きしてください。



メールが使えない人には、「防災情報電話配信サービス」を！

インターネット環境のないため、エリアメールや市民安全メールが受信できない方には、『避難準備・高齢者避難開始情報』『避難勧告』『避難指示』及び避難所の開設に関する情報を、音声に変換し、登録いただいた電話番号に一斉送信する「防災情報電話配信サービス」をご利用いただけます。このサービスをご希望の方は、市民安全課までお問い合わせください。



いざ災害時！他市町村との連携は？

大きな災害が起きると、市役所の機能が損傷したり、必要な職員が確保が難しくなり、結果、救助や食糧、生活必需品の確保ができなかったり、事務が停滞する場合もでてまいります。

そのような場合に備えて、本市では下記のような他の市町村との応援の協定を結んでいます。

- ①災害時における奈良県市町村相互応援に関する協定
～県を通じての県内39市町村での助け合い
- ②市町村広域災害ネットワーク災害時相互応援に関する協定
～関東・中部・近畿・中国・四国・九州の21市1町の助け合い
- ③原子力災害時等における敦賀市民の県外広域避難に関する協定
～奈良県、福井県、北和四市

昨年度の大阪北部地震の際には、②により本市から京都府八幡市に応援の職員を派遣しました。いざという時にこれら協定が機能するように日頃からの顔の見える関係づくりにも努めてまいります。



大和郡山防災ニュースは、市のHPでもご覧になれます

大和郡山防災ニュース	検索
------------	----

↗

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください！

大和郡山市消防団へようこそ	検索
---------------	----

発行人⁷ 市役所市民安全課